

各位

新型コロナウイルス感染予防に関して 3

連日各種メディアにて報道されております新型コロナウイルスに関しまして、改めて当社での対策方針についてご報告させていただきます。

2月27日付のリリースでは、3月6日迄を予防対策期間としておりましたが、状況が安定しない為、当社では3月14日まで継続とさせて頂きました。

社会情勢や大阪府の動向等と現段階での当社の状況を総合的に判断した結果、本日3月17日時点で「通常体制」に切り替えましたことをお知らせ致します。
つきまして、現時点での方針と今後の取り組みについてご報告させていただきます。

当社ではこれまでマスクの着用を義務付けておりましたが、本日を持ちまして、業務上必要と判断した場合のみ着用し、それ以外でのマスクの着用は「推奨」とさせて頂いております。

一方、37.5℃以上の発熱の場合は自宅待機、手洗いうがいの実施、外出等を控えるなど、一部の取り組みについては継続するように全従業員に呼びかけております。その他の対応につきましては「解除」とさせて頂く方針です。

また当社では本コロナウイルスへの対応として、流行宣言の一步手前の段階として判断致しました。加えて、一般的にインフルエンザウイルスよりも致死率が低いと言われていることから、当社従業員が感染した場合でも、生命の危機は極めて低いと考えております。万が一、感染者が発生した場合は当社の「弱毒性ウイルス対策マニュアル」に従って対策を講じていきたいと考えております。

「マスク」に関しましては、当社BCP対策として社内で備蓄保管しておりました通常マスクの多くは既に福祉施設等に配布が完了しており、残りの在庫につきましては今後、ウイルスが突然変異するなどしてマスクが必要となった場合の状況を視野に入れ、拡大防止、従業員の安全確保等を考慮した結果、非常用として備蓄しておかざるを得ないと考えております。

引き続き、政府や大阪府の動向を確認しつつ、全従業員の安全確保の実施を行い業務に務めて参ります。今後の対応につきましては状況が変わり次第、改めて皆様にお知らせさせていただきます。

関係者の皆様におかれましては、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2020年3月17日

三協精器工業株式会社
代表取締役社長 赤松賢介